

教育創生フォーラム -人が幸せになる学びと教育の創生をめざして-

■日時:2020年 **10月31日(土)**

新型コロナウイルス感染拡大継続のため、無観客で開催して、開催後にホームページでの録画配信に変更します。

<http://sicnpo.jp/forum201031/>

■会場：日本特殊陶業市民会館
（名古屋市民会館）

■参加費：無料 ■定員：90名（先着順）

■主催：特定非営利活動法人
市民活動情報センター

■後援：文部科学省、愛知県、
名古屋市、愛知県教育委員会、
名古屋市教育委員会、愛知東邦大学、
人を大切にする経営学会

■問合せ先

市民活動情報センター名古屋事務所
電子メール：forum201031@sicnpo.jp
〒451-0045 名古屋市西区名駅2-11-8
ファーストビル大樹306号
TEL: 052-485-8222
FAX: 052-485-8221

*開催案内ホームページ

<http://sicnpo.jp/forum201031/>

■開会挨拶/趣旨説明：

「人が幸せになる学びと教育・各界人材育成の創生をめざして」
今瀬政司

（市民活動情報センター代表理事、愛知東邦大学経営学部准教授）

■基調講演1：「人が幸せになる大学/学校教育・リカレント教育・企業人材育成とは」

坂本光司

（人を大切にする経営学会会長、元・法政大学大学院政策創造研究科教授、
「日本でいちばん大切にしたい会社1〜7」著者（70万部超のベストセラー、
あさ出版）、8,000社超の企業を訪問して調査・アドバイス

■基調講演2：「人が幸せになる教育制度・教育機関とは」

武藤 久慶

（文部科学省高等教育局企画官）

*石橋 晶(文化庁文化遺産国際協力室長、前文科省高等教育政策室長)より変更

■基調報告：「人が幸せになる社会・産業人材育成とは」

加藤明彦（愛知中小企業家同友会会長、中小企業家同友会全国協議会副会長、
エイベックス(株)代表取締役会長、学校法人東邦学園理事）

■パネルディスカッション：「人が幸せになる学びと教育の創生をめざして」

*主な論点：①初等中等高等教育・各界人材育成（総論）
②高等教育と社会・産業人材育成（各論）



坂本 光司



武藤 久慶



加藤 明彦



今瀬 政司

■開催趣旨

昨今、社会・経済問題が複雑化・深刻化している。問題の根源は「人」であり、問題を解決して社会・経済を発展させるのも「人」である。だが、その「人材力」の育成が各界で課題となっており、小中学校・大学教職員や企業・行政・NPO等の人事担当者はその育成方法に悩んでいる。人は何のために学ぶのか、人は何のために教育をするのか。それは「人が幸せになる」ためである。幸せな家庭・社会生活を送るため、自らの夢を叶えるため、社会・経済問題を解決し発展させる各界の人材が育つため、企業の社員が幸せになり顧客を幸せにするためである。社会・経済の厳しさの情報が溢れる中、「世の中は捨てたものでない」として夢や希望を描けるような学びと教育が重要である。教育改革や社会人育成の必要性が叫ばれて久しいが、方法・テクニックの改善とともに、今一度原点に立ち返り、「人が幸せになる学びと教育」とは何かに向き合い、その目的を共有し合い、実のある新たなあり方を創生していくことが必要なのではないか。

そこで、「人が幸せになる学びと教育の創生」をめざして、学びと教育の方法、教育制度、教育機関と企業・行政・NPO等の人材育成、リカレント教育などの新たなあり方を検討するために、各界の連携・協力のもと「教育創生フォーラム」を開催する。

※当初2020年3月7日開催予定でしたが新型コロナウイルス感染拡大のため延期開催します。（2020.9.25 更新版）

登壇者プロフィール

坂本 光司 (さかもと こうじ)

経営学者。1947年静岡県生まれ。静岡文化芸術大学文化政策学部・同大学院教授、法政大学大学院政策創造研究科教授、法政大学大学院静岡サテライトキャンパス長等を歴任。人を大切に
する経営学会会長、「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞審査委員長等。国・県・市町村の
公務も多数務める。専門は、中小企業経営論、地域経済論、地域産業論。これまでに8,000社
以上の企業等を訪問し、調査・アドバイスをを行う。『日本でいちばん大切にしたい会社1〜6』
(70万部超のベストセラー、あさ出版)、『人に喜ばれる仕事をしよう』(WAVE出版)など40
冊以上の著書を執筆。

武藤 久慶 (むとう ひさよし)

1975年東京都生まれ。2000年文部科学省入省後、教育課程課、総務課等を経て、10年
より北海道教委に出向。教育政策課長、義務教育課長、学校教育局次長として、基礎学
力保障、コミュニティスクール、イングリッシュキャンプ等にかかわる。14〜16年教育
制度改革室にて小中一貫教育、夜間中学、人口減少時代の学校づくり等に携わる。外務
省出向(在ブラジル日本国大使館)を経て、19年8月から現職(高等教育局企画官)。
06年Harvard Graduate School of Education(M.Ed.)。06年Boston College客員研究
員。12〜14年北海道教育大学招聘教授。著作に「かくれたカリキュラム発見・改善ガイ
ド」、「管理職・主任のためのかくれたカリキュラム発見・改善ガイド」(明治図書)。

加藤 明彦 (かとう あきひこ)

1947年名古屋市生まれ。1969年に大阪工業大学を卒業、加藤精機(現エイベックス株式会
社)入社、1984年に同社代表取締役社長に就任、2010年に代表取締役会長、現在に至る。同
社は経済産業省「地域未来牽引企業」認定(2017)、厚生労働省「パートタイム労働者活躍推進
企業奨励賞」表彰(2015)など国・自治体等から多数認定・受賞。社員の成長こそ企業の発展と
位置づけ、社員の潜在能力が発揮される社風づくりに熱心に取り組む。1993年に愛知中小企業
家同友会入会、2011年に代表理事、2016年に会長、現在に至る。中小企業家同友会全国協議
会副会長、学校法人東邦学園理事。産業振興功労で「旭日単光章」を受章(2017年秋)。

今瀬 政司 (いませ まさし)

1967年名古屋市生まれ。法政大学卒業。1991〜2002年に(株)大和銀総合研究所(現りそな総
研)、1995年にNPO法人市民活動情報センター(代表理事、現任)、2013〜16年に長岡大学、
2016〜19年に京都経済短期大学、2019年に愛知東邦大学経営学部地域ビジネス学科准教授
(現任)。兼任に、法政大学大学院兼任講師、公益社団法人奈良まちづくりセンター理事。過去
に地域活性学会理事、日本NPO学会理事。国・自治体等の公務も多数務める。著書に『地域
主権時代の新しい公共希望を拓くNPOと自治・協働改革』(学芸出版社)など。夢は「世の中
の矛盾で涙を流す人が一人でも少なくなるような社会づくり」。